

原田 武夫(はらだ たけお)

株式会社原田武夫国際戦略情報研究所 (IISIA) 代表取締役(GEO)
一般社団法人日本グローバル化研究機構 (RIJAG) 代表理事
一般社団法人グローバル技術革新イニシアティブ (GRIFIH) 代表理事
一般社団法人日本グローバル経済協力推進プラットフォーム (PJG) 代表理事
株式会社レプトン 顧問(2018年3月～)



【略歴】

東京大学法学部在学中に外交官試験に合格、外務省に外務公務員 I 種職員として入省。12 年間奉職し、アジア大洋州局北東アジア課課長補佐(北朝鮮班長)を最後に自主退職。在任中は、六ヶ国協議や日朝協議等に多数出席した。

現在、株式会社原田武夫国際戦略情報研究所 (IISIA) の代表取締役 (CEO) を務める。「すべての日本人に“情報リテラシー”を！」という想いの下、情報リテラシー教育を多方面に展開。自ら調査・分析レポートを執筆すると共に、国内大手企業等に対するグローバル人材研修事業を全国で展開する。併せて国内有力各社(中小企業含む)に対し様々な形で企業経営コンサルティング及び支援事業を行い、実績を上げてきている。

2011 年開催の「グローバル・エコノミック・シンポジウム (GES) 2011」(GES 2011 年年次総会) にパネリストとして招待され、以降も出席者の一人として参画。2012 年度には、中小企業庁による「高度グローバル経営人材育成事業」で選定された 54 社中 2 社について担当し、人材育成の「専門家」として公的に認証された。また 2013 年 11 月には内閣官房行政改革推進本部事務局による「秋のレビュー」(行政事業レビュー) の「大学の教育研究の質の向上に関する事業(グローバル人材育成及び大学改革)【文部科学省】」に関する参考人として招致された。

2013 年以降「サントペテルブルク国際経済フォーラム (SPIEF)」に出席を重ねる中、2014 年、2018 年には同フォーラムでパネリストとして登壇。2015 年 5 月には上海フォーラムにパネリストとして招待された。

自身が代表取締役を務める同研究所が毎日発信する調査分析レポートは 2015 年 7 月よりトムソン・ロイターでも配信されている。2017 年より ICC 日本委員会のメンバー並びに ICC G20 CEO Advisory Group のメンバーを務める。以降、ロンドン、上海等の海外主要都市にて講演を展開する一方、2018 年 5 月には英ケンブリッジ大学「ケンブリッジ・ユニオン」にスピーカーとして招待された。その他、ICC(国際商業会議所)や JCI 等でもスピーカーを務める。

【主な著書】

『騙すアメリカ 騙される日本』『北朝鮮 vs. アメリカ』(以上、ちくま新書)、『北朝鮮外交の真実』(筑摩書房)、『「日本封じ込め」の時代』(PHP 新書)、『「日本叩き」を封殺せよ』(講談社)、『狙われた日華の金塊』(小学館)、『世界通貨戦争後の支配者たち』(小学館)、『脱アメリカ時代のプリンシプル』(ユナイテッド・ブックス)、『アメリカ秘密公電漏洩事件～ウィキリークスという対日最終戦争～』(講談社)、『教科書やニュースではわからない 最もリアルなアメリカ入門』(かんき出版)、『ジャパン・シフト 仕掛けられたバブルが日本を襲う』(徳間書店)、『「日本バブル」の正体 ～なぜ世界のマネーは日本に向かうのか』(東洋経済新報社)、『決定版・ニッポンのグローバル人材教本 現場で教える 33 のポイント』(飛鳥新社)、『インテリジェンスのプロが書いた日本経済復活のシナリオ——「金融立国」という選択肢』(KADOKAWA/中経出版)、『それでも「日本バブル」は終わらない——残された 2 年間ですべてが変わる』(徳間書店)、『ジャパン・ラッシュ——「デフレ縮小化」で日本が世界の中心となる』(東洋経済新報社)、『世界史を動かす日本——これからの 5 年を迎えるために本当に知るべきこと』(徳間書店)、『甦る上杉慎吉——天皇主権説という名の亡霊』(講談社)、最新著として 2015 年 5 月『世界を動かすエリートはなぜ、この「フレームワーク」を使うのか?』(かんき出版)を上梓。2017 年 6 月に、初の英語書籍である『PAX JAPONICA-The Resurrection of Japan-』を英国ロンドンより出版。その他、日独で著書・翻訳書多数。

【メディア出演】

言論人としても活躍し、各紙誌に寄稿多数。NHK ラジオ第 1 放送の番組「ラジオあさいちばん」のコーナー「あさいちウオッチ ビジネス編」に 2014 年 3 月までレギュラー出演した。雑誌「Nile's Nile」および「WEB-NILE」(ナイルスコミュニケーションズ)にて、コラム「時代を読む」を連載中。

【公式 HP 等】

IISIA 公式 HP: <http://haradatakeo.com/>

IISIA 公式 FB: <https://www.facebook.com/iisia.jp>

公式ブログ(個人): <http://takeoharada.com>

公式 FB(個人): <https://www.facebook.com/takeo.harada1>

公式 LinkedIn: <https://www.linkedin.com/in/takeoharada/>